

- 交流連携拠点の整備を含む地域再生計画を作成するに当たり、「片品村交流連携拠点整備に関する検討委員会」において地域住民や観光・農業関係者等と連携し、検討を行い、地域のニーズを踏まえた取組を実施

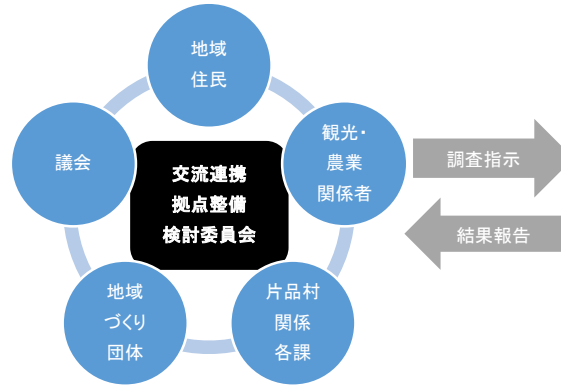
### 地域住民等との連携

#### □ 「片品村交流連携拠点整備に関する検討委員会」

「(仮称)尾瀬の郷駅」の整備について、検討委員会において整備内容の検討等を行い、委員から出た意見を集約し、計画に反映させることで、地域のニーズを踏まえた計画を策定。

##### 検討会で出された意見(例)

- 点ではなく、面で捉える道の駅(エリア)にするべき
- 直売所ありきではなく、交流拠点となるべき
- 歩いて周遊できるような、商店街の活性化を含めた拠点エリアの整備が必要



外部調査機関  
(コンサルタント)

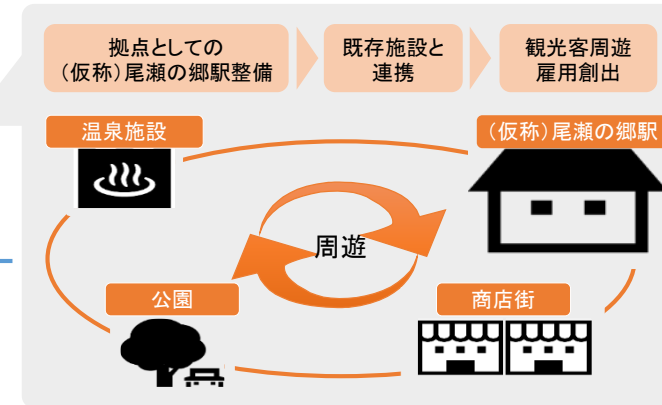
#### 外部調査機関(コンサルタント)の活用

- 村民意向調査
- 全国の道の駅動向調査
- 「(仮称)尾瀬の郷駅」整備に係る課題整理
- 同駅利用者推計
- 同駅収支モデル策定 等

### 情報発信・交流拠点エリア整備

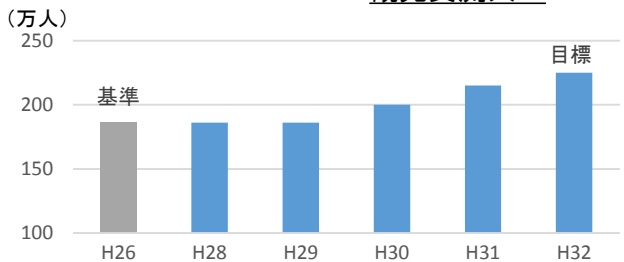
スキー場や「尾瀬」等の観光資源を有しているものの、隣接する観光地の通過地点にしかなっていない。

小さな拠点として、村中心地区に情報発信・交流連携拠点エリア「(仮称)尾瀬の郷駅」を整備し、既存商店や温泉施設等と連携し、村中心地区全体で観光客等を迎え入れる体制作りを行い、交流人口の拡大とそれに伴う雇用の場作りを図る。



#### 主な目標

##### 観光交流人口



「(仮称)尾瀬の郷駅」完成予想図

#### 活用した主な国の支援

- 地域再生戦略交付金(策定)(内閣府)